



お台場学園だより



令和6年4月号
 港区立小中一貫教育校
 お台場学園
 〒135-0091 港区台場1-1-5
 小学校 03-5500-2572
 中学校 03-5500-2575

地域ごと学校だと考えれば…

校長 大島 一浩

令和6年度が始まりました。お子様の入学や進級を心よりお祝い申し上げます。平成8年度に開校した港陽小学校、港陽中学校は創立より29回目の春を迎え、小中一貫教育校として、コミュニティ・スクールとして、良き伝統や校風を受け継ぎ、次代を担う子どもたちの学びにふさわしい場となるような学校づくりを、教職員一同、努めて参ります。

さて、お台場学園の教育目標は、「徳」「知」「体」の漢字3文字で表すことができます。

「徳」は「心豊かで思いやりのある人」です。自分の考えを相手に伝えるだけでなく、相手の思いを受け止めたり、自分が他の誰かのために力を発揮したりできるような人になってほしいと思います。一人一人が周りから認められていることを実感しながら、自分らしく振舞うことができるような居場所としての学校を目指しています。

「知」は「自ら考え、自ら学ぶ人」です。目の前の問題を解決するには何が必要なのか、それをどのように活用すればいいのかを考える思考力や、さらに新しいことを知ろうという好奇心をもち続けてほしいと思います。変化のスピードが激しく、予測困難な社会を生き抜いていくには、自分の経験や努力したことを振り返り、自分で軌道を修正しながら、自分の決めたゴールに向けて粘り強く学び続ける力が重要です。

「体」は「心身ともに健やかな人」です。学校行事や部活動など、目標をもって前向きに努力できる心と体をつくってほしいと思っています。健康な体づくりには、まず基本的な生活習慣が重要です。家庭での協力をお願いします。

子どもの教育は、学校と家庭だけで完結するものではありません。子どもの成長にとって、地域の環境は身近な教材です。生活の基盤である自然環境をはじめ、地域にある企業や公共施設、伝統行事等とのかわり、そこで触れ合う大人との交流が重要であると言われています。子どもにとって身近な環境は親しみをもちやすく、将来、過去の自分の経験と紐づけることができる、より深い学びになるとも言われています。お台場は、その地域と環境に恵まれています。地域ごと学校だと考えて、児童・生徒の深い学びにつなげたいと思います。

今年度は5月に、にじのはし幼稚園と連携した大運動会、11月に、学芸発表会（日程の関係で小学校と中学校が別日の開催になります）。また、学校公開による授業参観や道徳授業地区公開講座、健康アップ会議、セーフティ教室等も例年のように実施します。10月に予定されている区の総合防災訓練にも、中学生のお台場学園防災 Jr. ティームを中心に、学校ごと参加します。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



【生活指導主任より】

昨年度と同様、生活指導にかかわるの願いやいじめ、不登校に関する情報をお知らせしていきます。今年度も教職員が連携し、児童・生徒に寄り添う指導をしていきます。何かありましたらお気軽にご連絡ください。

小学校生活指導主任

中学校生活指導主任

【スクールカウンセラー 相談日】

本年度の相談日は、以下の通りです。

あらかじめ学校へ予約をしてお来校ください。

毎週 火曜日 小学校担当

毎週 月曜日 中学校担当

毎週 金曜日 小・中学校担当

電話番号 小学校 5500-2572 中学校 5500-2575

【特別支援教育コーディネーターより】

小学校・中学校では、特別支援教室「そよかぜ教室」を開室しています。特別支援教室とは、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために設けられた教室です。また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的に支援を行う学習支援員を配置しております。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は4月30日（火）までに、担任、特別支援教育コーディネーター、または副校長にご相談ください。

